

# 自然観察会のご案内

上越地域水道用水供給企業団では、浄水場施設見学に併せて自然観察会をダム水源保全かん養活動の一環として行っています。正善寺ダムや柿崎川ダム周辺の自然観察会を通して、多くの皆さんに水源保全の大切さをご理解していただきたいと思っています。（浄水場施設見学のみもできます。）


## ～ 柿 崎 ～

参加時はバスをご手配ください。乗車してきたバスで各見学地・観察地へ移動します。

行程・時間は各学校とご相談させていただきます。


### 見学メニュー

**第2浄水場見学：** ダムの水が水道水になるまでの過程




**学習のポイント**  
毎日飲んでいる水ができるまでの様子や家庭に届くまでの行程を学ぶ。ダムの水がきれいな水に変わる実験。浄水場の様々な機能を学ぶ。

**柿崎川ダム見学：** ダムの役割と柿崎川ダム立地




**学習のポイント**  
ダムの「洪水を防ぐ」「川水が少ない時、水を補給する」[水道水を供給する]という役割を学ぶ。一般的なコンクリートダムではなく、ロックフィルダムである理由を柿崎の地質の観点から学ぶ。

**「学びの森」雑木林：** 整備してある林としていない林の違い




**学習のポイント**  
森林整備の有無で森の「明るさ」「林床の植生、木の育ち方」にどのような違いが生まれるのかを学習する。落葉を菌類等が分解し、土ができることを学ぶ。いきいきした森林を保つために必要な条件を学ぶ。

**ブナ林：** ブナの大木から感じて学ぶこと（原生林・保水力・葉・幹・根）



**学習のポイント**  
地面に水をしみ込ませたり、ブナ林の土の断面の観察やふかふかの土を体験し、森林が緑のダムと称される理由を学ぶ。落葉を菌類等が分解し、土ができることを学ぶ。ブナの林ができるまでを学び、貴重性を知る。

**湧水地：** 森林の地中から湧き出した湧水が川、やがてダムへとつながること



**学習のポイント**  
水の湧き出し口を観察し、地中堆積層からの水であることを学ぶ。湧水に手を浸し、ほぼ年間を通し水温の変わらないことを体感する。双眼実体顕微鏡を用いた水生生物の観察またはバックテストで水を分析し、自然のろ過を経たきれいな湧水を見る。湧水が棚田を潤し、川となり、やがてダムへ流れることを学ぶ。

### 【行程例1】全てのメニューを実施した場合

9:30-10:30	10:40-10:50	10:55-11:30	11:35-12:20	12:40-13:15	13:30-14:20	14:30							
第2浄水場見学	移動	柿崎川ダム見学	移動	学びの森雑木林	移動	昼食 柿崎川ダム管理所周辺	移動	ブナ林	移動	湧水地	移動	柿崎川ダム	解散
60分	10分	10分	5分	35分	5分	45分	20分	35分	15分	50分	10分	解散	

### 【行程例2】「学びの森」雑木林と湧水地に重点をおいた場合 整備林と未整備林が隣接していて、比較学習ができます

9:30-10:30	10:40-11:00	11:05-12:05	12:10-12:55	13:10-14:20	14:30						
第2浄水場見学	移動	柿崎川ダム見学	移動	学びの森雑木林	移動	昼食 柿崎川ダム管理所周辺	移動	湧水地	移動	柿崎川ダム	解散
60分	10分	20分	5分	60分	5分	45分	15分	70分	10分	解散	

### 【行程例3】ブナ林と湧水地に重点をおいた場合 ブナ林は土壌の保水力が高く、緑のダムの学習に最適な観察地です

9:30-10:30	10:40-10:55	11:15-11:55	12:15-13:00	13:10-14:20	14:30						
第2浄水場見学	移動	柿崎川ダム見学	移動	ブナ林	移動	昼食 柿崎川ダム管理所周辺	移動	湧水地	移動	柿崎川ダム	解散
60分	10分	15分	20分	40分	20分	45分	10分	70分	10分	解散	



裏面は正善寺ダムです

選択

～ 正善寺 ～

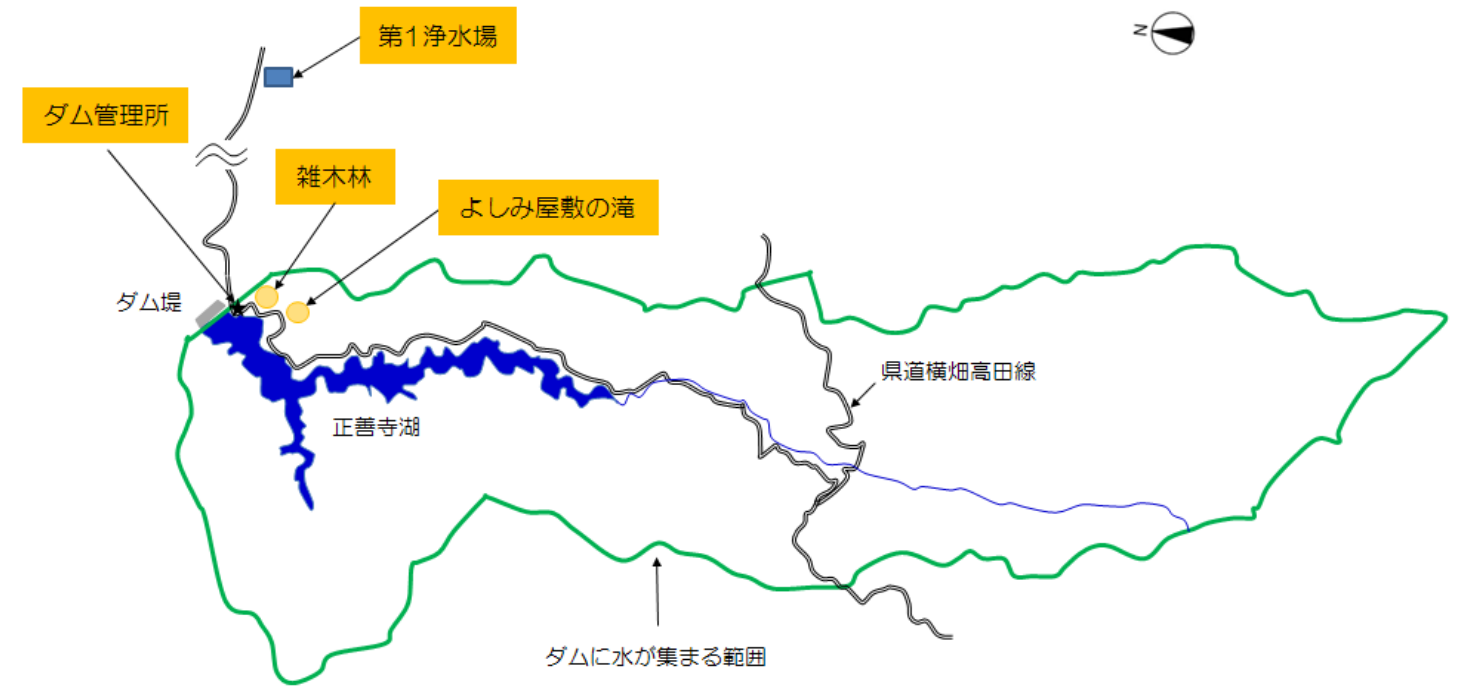
参加時はバスをご手配ください。乗車してきたバスで浄水場から観察地へ移動します。

見学メニュー	
<p>第1浄水場見学：</p> 	<p>ダムの水が水道水になるまでの過程</p> <p>学習のポイント 毎日飲んでいる水ができるまでの様子や家庭に届くまでの行程を学ぶ。 ダムの水がきれいな水に変わる実験。 浄水場の様々な機能を学ぶ。</p>
<p>正善寺ダム見学：</p> 	<p>ダムの役割、立地</p> <p>学習のポイント ダムの「洪水を防ぐ」「川水が少ない時、水を補給する」「水道水を供給する」という役割を学ぶ。 川をせき止めて建設された重力式コンクリートダムの様子を観察する。</p>
<p>よしみ屋敷の滝：</p> 	<p>水の循環</p> <p>学習のポイント 森が雨を保水し、それが湧き出て集まって、やがて沢水となり、さらには川を形成し、ダムへ流入することを学ぶ。</p>
<p>雑木林：</p> 	<p>森林から感じて学ぶ事（保水力・葉・幹・根）</p> <p>学習のポイント 地面に水をしみ込ませ、雑木林の保水力を観察し、森林が緑のダムと称される理由を学ぶ。 落葉を菌類等が分解し、土ができることを学ぶ。 いきいきした森林を保つために必要な条件を学ぶ。 ブナの林ができるまでを学び、貴重性を知る。</p>

行程・時間は各学校とご相談させていただきます。

【行程例】

9:00~10:00	10:15~10:25	10:35~10:50	11:05~11:35	11:40
第1浄水場 見学	移動	正善寺 ダム見学	移動	よしみ 屋敷の滝
60分	15分	10分	10分	15分
				移動
				雑木林
				移動
				正善寺ダム 駐車場
				解散



講演会のご案内

企業団では、水源保全かん養活動の一環として、毎年秋に柿崎川ダム上流で植樹を行っています。

植樹は「生態学的混播・混植法（せいたいがくてきこんば・こんしょくほう）」という方法を採用しています。第1回植樹から5年目の節目となる平成23年秋にこの植樹方法を開発された岡村俊邦北海道工業大学大学院教授を講師にお迎えし、講演会開催を計画しています。詳細につきましては下記にお問い合わせください。



岡村 俊邦 教授  
北海道茨戸川環境市民フォーラムHPより



混播混植法に基づく植樹の様子  
H22年10月1日  
柿崎川ダム上流桔梗ヶ原牧場跡地にて実施

問い合わせ

上越地域水道用水供給企業団

総務課 渡邊

TEL 025-522-5411

FAX 025-522-5838

URL <http://watersupply-joetsu.jp/>